



笠間駅前広場



笠間市では、H O P E 計画により笠間焼、御影石、瓦などの地域で生産される素材を活用しながら、街並み改修を行っている。

市営稲田第二団地、来栖住宅団地をはじめ下市毛団地集会場、モデル住宅、公共施設、モニユメントなどに地場産材を使用し、総合的、長期的、継続的な視野にたつて快適な環境づくりを進めている。

また、まちづくりの推進にあたっては、今まで豊富な人材がいながら交流の少なかった点を考慮し、三六時間シンポジウムや三六〇度シンポジウム、まちづくりシンポジウムなどを開催し、人材交流の活性化を図っている。さらに、市民同士の対話や交流を支援したり、H O P E 計画の担い手や人材の育成にも努めている。

DATA・BOARD 37



- ① 茨城県笠間市石井717番地
- ④ 笠間焼、御影石、木材、瓦など
- ⑤ 36時間シンポジウム、360度シンポジウム、施工組合の交流会、笠間のまちウォッチング、まちづくりシンポジウム、まちづくりフェスティバル、一夜城「夢の笠間城」の建設、公共トイレデザインコンクール、石と磁器のシンボルモニュメントの建設など